



【RAM+FOLFIRI療法について】 (ラムシルマブ+フルオロウラシル+レボホリナート+イリノテカン)



😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ジフェンヒドラミン錠 (レスタミン)	過敏症を抑えるお薬です	1日1回 内服	5錠													
パロノセトロン注 デキサメタゾン注(デキサート)	吐き気止めです	15分														
ラムシルマブ注(サイラムザ)	抗がん剤です	1時間														
イリノテカン注	抗がん剤です	2時間														
レボホリナート注	フルオロウラシルの効果を高める薬です															
フルオロウラシル注	抗がん剤です	15分														
フルオロウラシル注(持続)	抗がん剤です	46時間	←→													

2回目から点滴時間が短くなる場合があります。前後に生理食塩液を流します。

この週はお休みです。

😊 治療による副作用

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
自覚症状	過敏症														
	食欲不振・吐き気														
	口内炎														
	下痢														
	色素沈着														
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)														
検査値	白血球減少														
	赤血球減少(貧血)														
	血小板減少														

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部(代表)052-991-8121